

令和元年度 第38回 関東ブロックスポーツ少年団 ミニバスケットボール交流大会 県北地区予選大会要項

- 1 主催 県北ミニバスケットボール連盟
- 2 期日及び会場 6月1日(土) 【男女 一次予選】 高萩市民体育館 各小学校体育館
6月2日(日) 【男女 二次予選】 山吹運動公園体育館 各小学校体育館
6月9日(日) 【男女 決勝】 水府海洋センター
- 3 日程 集合・準備 8:00
代表者会議 8:30～
第1試合 9:00～ ※以降、前試合終了10分後に次の試合を開始する
- 4 大会参加資格 (1)令和元年度 県北ミニバスケットボール連盟への登録チームの登録選手、登録指導者であること
(2)令和元年度 日本スポーツ少年団への登録チームの登録団員、登録指導者であること
(3)令和元年度 公益財団法人日本バスケットボール協会へのチームおよび個人登録済みであること
(4)令和元年度 スポーツ安全協会障害保険に加入済みの選手、指導者であること
(5)組み合わせ代表者会議の当日に参加手続きを済ませたチーム。
(6)登録選手5人未満では参加を認めない。5人以上であればフレンドリー参加を認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
※但し、理事会承認により5人未満の単独チーム同士の合同参加は可とする、その際勝ち上がりはない(選手救済の為)
- 5 勝ち上がり資格および県大会推薦(参加)資格
(1)「4. 大会参加資格」を満たしていること、且つ登録選手8人以上のチームであること。
(2)今大会への参加有無、登録選手数確認(8人以上)は、令和元年度5月10日確認締切日時点での連盟への登録人数をもって決定。
(3)5月22日(水)19時までには県北ミニバスケットボール連盟ホームページにてWEB登録を終了させること。
(4)上記参加資格を満たしていれば、選手が8人揃わなくても大会への参加は認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
※8人未満のチームで5人のチームは全員フル出場。6人の時は2人が4Q出場、7人時は全員2Q出場、1Q休むこと。
(5)同様に大会当日に選手が8人登録チームは8人、9人登録チームは9人、10人以上登録チームは10人に満たない場合も次の試合へは勝ち上がれない。
- 6 参加費 1チームにつき、4,000円とする(組合せ代表者会議時に納入)
- 7 組合せ (1)平成30年度サンライズカップ大会の結果を参考にし、令和元年度の登録状態によりシードを決定。
(2)組み合わせ抽選は代表者会議の場で行う。審判・オフィシャルは、別紙のとおり。
- 8 競技上の注意 (1)競技規則は、2019年度U12カテゴリー新ルールを適用し、下記以外の事項については、ミニバスケットボール競技規則によるものとする。(一部JBA競技規則の準用あり)
ただし、ショットクロックは従来の30秒ルールを適用し、24秒/14秒リセットは採用しない。
(2)ベンチは、組み合わせ表の番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、淡色のユニフォームを着用する。
淡色のユニフォームは、白色のユニフォームが望ましい。
(3)ベンチには、選手15名以内、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、チーム関係者1名、マネージャー1名、の合計19名以内とする。 ※マネージャーには小学生を登録することができる。
この中には、規則として公認指導者(JBA公認E2以上の指導者)を1名以上同席させる。
ベンチで指揮を執る者はJBA公認指導者(E2以上)とする。
(4)公式スコアシートは「IBA MINI-BASKETBALL OFFICAL SCORESHEET」Excel版を使用する。
(5)メンバー表は、1試合につき2枚用意し(TO用及び対戦チームへ各1枚)
TO用のメンバー表は前試合のハーフタイムまでに指定のスコアシートに貼り付けること。
もう1枚は試合開始前3分前までに、対戦チームに渡すこと。

- (6)選手の登録については、原則として淡色(白色チーム)が先に登録する。第1・第3クォーターに出場する選手は、1分前の合図があったら直ちにオフィシャルに登録する。また、第2・第4クォーターに出場する選手は、前クォーター(第1・第3クォーター)終了直後に登録する。
- (7)競技時間は、前半5分-1分-5分 ハーフタイム5分 後半5分-1分-5分とする。
後半が終わったとき両チームの得点が同点の場合は、延長戦を行う。延長戦は1回3分間を行う。それでも同点の場合は1回3分間の延長を必要な回数だけ行う。各オーバータイムでは、後半と同じバスケットを攻撃する。また、各オーバータイムの前に2分間のインターバルをおく。
- (8)リーグ戦の順位決定方法は、勝敗記録(ポイント)によって決定する。各ゲームに勝ったチーム2ポイント、各ゲームに負けたチームに1ポイント、各ゲームの没収によって負けたチームに0ポイントが与えられる。順位決定方法は、JBA競技規則 D-チームの順位決定方法を準用する。【P79～P85】
- (9)ゲームの没収については、JBA競技規則 第20条を準用する。【P30】
- (10)オフィシャルは、割当表によるものとする。オフィシャルを行うチームの指導者、または **ルールを理解している父兄を必ず1名**オフィシャルに付きTO主任となる。 ※TOマニュアル参照のこと
- (11)ディフェンスは、マンツーマンディフェンス基準規則による。
- (12)全試合コミッショナーを配置する。
マンツーマンコミッショナー運用マニュアル、JBAマンツーマンディフェンス基準規則に則り判定する。(各チーム持参)

9 県大会およびその他大会への推薦

- (1)この大会の結果を基に令和元年度 第38回関東ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会 茨城県予選大会に県北地区代表として連盟が推薦する。(男女各2チーム予定)
- (2)次点のチームから取手グリーンカップを推薦する。その他招待試合等は、上位のチームから連盟が推薦する。
- (3)この大会の順位を県選手権大会県北予選大会のシード権の参考とする。

10 その他

- (1)大会の参加にあたっては、チームの責任において参加すること。又、必ず各選手の保護者の承諾を得ること。
- (2)インフルエンザへの対応は、平成21年11月1日発布の茨城県ミニバスケットボール連盟「新型・季節性インフルエンザに係わる出場自粛基準」に準ずる。
- (3)選手の健康診断は各チームの責任において実施すること。またチームにおいて応急処置のできる物を用意すること。
- (4)エントリー(参加申し込み及び選手登録)は、連盟指定の方法により連盟指定日までに行うこととする。
- (5)エントリーの変更(登録選手及びチーム関係者)は、大会日毎に当該選手と登録済の登録外選手との入れ替え及び登録済選手の追加登録を認める。※登録選手間でのユニフォーム番号の変更は認めない。
- (6)各チームは必ず審判・コミッショナー員を帯同すること。その際、審判員は審判ウェア及びワッペンを着用すること。
※当日審判・コミッショナー・TO主任がいないチームは、朝の代表者会議時、会場の各委員にその旨を伝えること。
- (7)各会場の準備と後片づけは全チームで取り組んでください。
- (8)開会式は行いません。当日、朝の代表者会議にて審判割当表、TO割当表、コミッショナー割当表を確認しご協力願います。
- (9)体育館の使用については会場の規定に従う。特に上履きと下履きの区別と持ち物の整理と管理を十分にし、ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (10)駐車場は、他施設・地域住民の方々に迷惑のかからないように、ルールを守ること。
- (11)選手やチーム関係者の競技中または大会中の事故や傷害及び疾病(感染症)について主催者は責任を負わない。

<緊急病院案内>

- ・緊急医療情報コントロールセンター (029-241-4199)
- ・北茨城市立総合病院 (0293-46-11212)
- ・高萩協同病院(0293-23-1122)
- ・日立総合病院 (0294-23-1111)

【大会役員】

会 長	高橋 芳雄		
副 会 長	西野 博文	田村 耕司	吉田 尚史
顧 問	長谷川 幸雄	佐川 秀次	
参 与	根本 哲史	阿部 幸江	渡辺 光
大会実行委員長	佐藤 博之		
大会実行副委員長	梶山 孝雄	樋本 松司	

【競技役員】

総務委員会		競技委員会	
総務委員長	荷見 和美	競技委員長	杉内 洋之
総務副委員長	鈴木 しおり	競技副委員長	河野 瑞 軍司 正信
審判委員会		TO委員会	
審判委員長	三本木 篤史	TO委員長	大野 卓美
審判副委員長	宮下 智明	TO副委員長	佐々木 雄司
広報委員会		会計委員会	
広報委員長	鈴木 基永	会計委員長	鈴木 治子
		会計副委員長	廣木 一繁
コミッショナー委員会		U12委員会	
コミッショナー委員長	根本 淳史	U12委員長	廣木 一繁
コミッショナー副委員長	町田 朝幸		
			長谷川 淑美